

スタートアップガイド

finageRUNNER iRC2110N/iRC2110F

CONTENTS

	こんなことができます	. 1
1	目的の機能を使用するための設定	. 2
2	本製品のセットアップ	3
3	コンピュータとソフトウェア設定	21
4	電子メール/スキャン設定	34
5		18

いつでもお読みになれるように本製品の近くに置いてご活用ください。

	こんなことができます	1
	同梱のマニュアル	
1	目的の機能を使用するための設定	2
2	本製品のセットアップ	3
	電源を入れる	3
	日付/時刻を設定する	4
	ファクスを設定する	6
	発信元のファクス番号と略称を登録する	б
	文字の入力方法	б
	発信元の情報	
	受信モードを選択する	
	シートの説明	۱۱ 1 <i>1</i>
	ネットワーク接続を設定する	15
	IP アドレスの白動 取得	18
	IP アドレス設定確認	
3	コンピュータとソフトウェア設定	21
5	コンピュークレオ制具の培結方法	
	コノビューノビースロジタ利力は	21
	USB 接続	
	ユーザーソフトウェア CD-ROM について	
	ネットワーク接続用のインストール	
	インストール手順	
	インストールの確認	
	USB 接続用のインストール	
	インストール手順	
_	インストールの確認	
4	電子メール/スキャン設定	
	電子メール/Iファクス送信の設定をする	
	送信前の POP 認証	
	JMIP 認証 電フリール、ノーフックフェークの記念なオス	כדייייייייייייייייייייייייי. גע
	電ナアール/ 1 / バノス文信の設定を9 る DOD	42 ۱۵
	FOF 支信の設定	42
-	ノバリルソーハー △ 旧版化(JIVID) 文 川村 ツ 政 た ど 9 つ	
С		
	ユー リ マ ニユ ノ゙ / / LD-KUM (e- マ ニユ /゙ / /)	
	町TF環境 フーザマニュアル CD-ROM(e- マニュアル)の使いかた	48 48 ملا

目次

こんなことができます

本マニュアルでは、以下の図の機能を使用するために必要な設定の方法を説明しています。 機能内容については、基本操作ガイドまたは e- マニュアルを参照してください。



*iR C2110F または C2110N にオプションのスーパー G3 ファクスボード装着時のみ



● e- マニュアル:コンピュータの画面に表示して見るマニュアルです。すべての操作について 説明しています。(スタートアップガイドと基本操作ガイドの内容も含まれています。)

1 目的の機能を使用するための設定

各機能(コピー、ファクス、プリント、スキャン、PC プリント、PC ファクス、リモート UI、電子メ ール、I-ファクス、メディアスキャン、ファイルサーバースキャン)を使用するには、以下の流れに沿 って設定してください。

例えば、コピー機能を使用する場合は「本体の設定」を設定します。

iR C2110N/C2110F 設定の流れ



*1ファクスを使用する場合は、電話線を接続する必要があります。

*2ネットワークに接続されている必要があります(電子メール、1ファクス、ファイルサーバースキャンを使用するには、それぞれの機能での設定が必要です。)



電源を入れる

本製品に電源を入れる場合は、主電源スイッチの(A)を押して電源を入れます。



1 注意

- ・ 感電防止のため必ずアース線を接続してください。
- アース線を接続する場合は、必ず電源プラグを電源コンセントに接続する前に行ってください。また、アース線を取り 外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。

🧭 ¥Ŧ

- この時点で USB ケーブルは接続しないでください。USB ケーブルはソフトウェアのインストールのときに接続します。
 (本製品とコンピューターをネットワーク接続して使用する場合は、USB ケーブルは使用しません。)
- ・本体の主電源スイッチ上部に、主電源ラベルをお貼りください。



電源を入れるとメイン画面が起動し、ディスプレイに表示されます。



こんなときは…

● ディスプレイがスタンバイモードになったら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的にメインメニュー画面に移行します(オートクリア)。スタンバイモードになった場合は、メインメニューから 設定をしなおしてください。

初期設定では、2 分に設定されています。設定を変更する場合は、e- マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

● ディスプレイが消えたら 本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します(スリープモード)。スリープモードになった場合は、⑥(電源)を押してスリープモ ードを解除して設定を続けてください。初期設定では、15分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

日付/時刻を設定する

本製品を使用する前に必ず、現在の日付と時刻を設定してください。

- キーについて
- . [▼] [▲] [▲] [▶] を使ってカーソルを動かします。
- ・
 ⑥(ホイール)を回してカーソルを動かします。
- マルチキーを押してディスプレイ下に表示される項目を確定します。
- ・ (① (⑨) (テンキー) を押して数値を入力します。
- [OK]を押して次の画面に進むか、入力した内容を確定します。
- ・ [戻る] を押して前の画面に戻ります。
- ・ ⑥ (クリア)を押してすべての入力を削除します。



こんなときは…

● ディスプレイがスタンバイモードになったら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的にメインメニュー画面に移行します(オートクリア)。スタンバイモードになった場合は、メインメニューから 設定をしなおしてください。

初期設定では、2 分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

● ディスプレイが消えたら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します(スリープモード)。スリープモードになった場合は、③(電源)を押してスリープモードを解除して設定を続けてください。初期設定では、15分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

- 1 (メインメニュー)を押します。
- マルチキー(右)を押して<初期設定/登 録>を選択します。



3 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<タイマー設定>を選択し、[OK]を押します。



4 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<日付/時刻の設定>を選択し、[OK]を押します。



5 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<現在時刻の設定>を選択し、[OK]を押します。

日付/時刻の設定 ☞ :選択してください。
■ 現在時刻の設定 ▷/:
タイムゾーンの設定
戻る
閉じる

6 () - () (テンキー)を使って時刻(24時間表示)と日付(年/月/日)を入力し、
 [OK]を押します。



年は西暦の4桁を入力します。 月日、時刻は0を含む4桁の数字を入力します。 時刻の表示形式は24時間制です。 例: 5月6日→0506 7時5分→0705 23時18分→2318

🧭 XE

入力を間違えたときは、⑥(クリア)を押して、西暦 から入力しなおしてください。

7 (メインメニュー)を押してメイン メニュー画面に戻ります。

ファクスを設定する

ここではファクスの設定について説明します。

🥢 XE

- iR C2110N でファクス機能を使用するには、オプションのスーパー G3 ファクスボードを装着する必要があります。
- ・オプションのスーパー G3 ファクスボードを装着していない iR C2110N をお使いの場合は、ファクスの設定は必要あり
- ません。「ネットワーク接続を設定する」(→ P.15)に進んでください。

<u>発信元のファクス番号と略称を登録する</u>

ユーザ電話番号とユーザ略称の登録を行います。文字入力の方法については、下記の「文字の入力方 法」を参照してください。

文字の入力方法

次のボタンを使用して本体に情報を入力します。



- ① ⑨(テンキー)を使い数字を入力します。
- ●マルチキーを押して入力した内容を確定、または削除します。
- [▼] [▲] [◀] [▶] を使ってカーソルを動かします。
- ③ (ホイール)を回してカーソルを動かします。
- [OK] を押してカーソル上の文字を入力するか、文字の変換を確定、または入力モードを 変更します。
- [戻る] を押して前の画面に戻ります。
- ●ⓒ(クリア)を押してすべての入力を削除します。



🧭 XE

文字を入力するときには以下のように操作してください。

- カーソルを動かすには、[▼] [▲] [▲] [▶] または◎(ホイール)を使います。
- ・カーソル上の文字を入力するときは [OK] を押します。
- 入力モードを変えるときは、<かな>、<カナ>、<英数>、<記号>または<コード>にカーソルをあわせて、[OK]を押します。
- ・かな入力後にマルチキー(右)を押して<変換>を選択すると、変換候補が表示されます。[▼][▲]または
 ◎(ホイール)を使って変換候補を選択し、[OK]を押して確定します。変換する文字の範囲を変えるには、
 [◀][▶]を押します。変換せずに確定するときは、<無変換>を選択します。変換候補画面から戻るには、
 [戻る]を押すか<キャンセル>を選択します。
- <カナ>、<英数>、または<記号>を入力する場合は、<全角>または<半角>にカーソルをあわせて
 [OK]を押すことで、全角入力と半角入力の切り替えができます。
- ・ 数字は (テンキー) でも入力できます。
- 入力した文字を削除するときは、マルチキー(左)を押して、<バックスペース>を選択します。
- 入力した内容を消去し、はじめから入力しなおす場合には©(クリア)キーを押します。
- 入力を完了して前の表示に戻るには、マルチキー(右)を押して、<確定>を選択します。

こんなときは…

● ディスプレイがスタンバイモードになったら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的にメインメニュー画面に移行します(オートクリア)。スタンバイモードになった場合は、メインメニューから 設定をしなおしてください。

初期設定では、2 分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

● ディスプレイが消えたら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します(スリープモード)。スリープモードになった場合は、⑥(電源)を押してスリープモードを解除して設定を続けてください。初期設定では、15分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。



3 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<送信/受信仕様設定>を選択し、[OK]を押します。



4 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<ファクス設定>を選択し、[OK]を押します。

送信/受信仕様設定	
共通設定	
ファクス設定	
戻る	
	閉じる

5 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<基本登録>を選択し、[OK]を押します。



6 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<ユーザ電話番号の登録>を選択し、
 [OK]を押します。



7 送信した相手の記録紙に印字されるファクス番号(ユーザ電話番号・最大20桁)を ⑨-⑨(テンキー)を使って入力します。 マルチキー(右)を押して<登録>を選択して確定するか、[♥]、[▲]または⑩(ホイール)を使って<登録>を選択し、[OK] を押して確定してください。(→文字の入力方法: P.6)

ユーザ電話番号の @ :テンキーで入:	登録 力してください。
= 123XXXX	XXX
登録	
スペース	
+	
バックスペース	
	登録

以下のキーは、[▼]、[▲] または◎(ホイール)で 選択することで、使用できます。

<スペース>: スペースを入れます。 <+>: [+]をつけます。 <バックスペース>:最後に入力した数字を削除します。

Ø メモ

すべての入力した数字を削除する場合は、⑥(クリア) を押してください。 8 マルチキー(右)を押して<閉じる>を選 択します。



9 マルチキー(右)を押して<閉じる>を選 択します。



10 [▼]、[▲] または◎ (ホイール) を使 って<共通設定>を選択し、[OK] を押 します。

送信/受信仕様設定 :選択してください。	
共通設定	
ファクス設定	
戻る	
	閉じる

11 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<送信機能設定>を選択し、[OK]を押します。

共通設定 ◎ :選択してください。	
送信機能設定	
受信機能設定	
戻る	
閉じる	\mathbf{D}

12 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って<ユーザ略称の登録>を選択し、[OK] を押します。

閉じる

 13 送信した相手の記録紙に印字される発信 元情報(ユーザ略称・最大 24 文字)(名 前、会社名、など)を登録します。[▼]、
 [▲] または⑩(ホイール)を使って文 字を選択し、[OK]を押します。マルチ キー(右)を押して<確定>を選択して



🥒 XE

- ユーザ略称は1つだけ登録できます。
- 入力を間違えたときは、マルチキー(左)を押して、<バックスペース>を選択します。
- すべての入力した文字を削除する場合は、[©](クリア)を押してください。
- **14** (メインメニュー)を押してメインメニュー画面に戻ります。

発信元の情報

送信機能設定

 \triangleright

▷普通

⊳3⊓

◎ :選択してください。

ユーザ略称の登録

データ圧縮率

■ リトライ回数

ファクスを送信する前に必ず、ファクス番号(ユーザ電話番号)、発信元略称(ユーザ略称)、現 在の日付/時刻を登録します。登録した発信元の情報は、ファクスを送信したときに、発信元記 録として相手先の記録紙に印字されます。



<u>受信モードを選択する</u>



ファクスや電話をどのように受信するかを受信モードで設定します。以下に従って、適切な受信モードを選択してください。(→受信モードの説明: P.11)



🦉 ¥Ŧ

- ・リモート受信機能は、受信モードが<手動受信>で外付け電話機が接続されている場合に便利です。外付け電話機の受 話器を取って2桁のリモート受信ID(初期値:25)を入力することで、ファクスを受信できます。
- ・ <留守 TEL 接続>の場合は、留守番電話機を本製品に接続し留守番電話機能が使用可能な状態にしてください。
- ・ < FAX/TEL 切替>または<手動受信>の場合は、外付け電話機を本製品に接続してください。
- 初期設定では、<受信モード選択>が<自動受信>に設定されています。本体に外付け電話機が接続されていて、ファクスや電話を受信すると、外付け電話機が鳴ります。外付け電話機が鳴っている間は電話に出ることができます。呼び出し音を鳴らさないようにするには、
 (メインメニュー)→<初期設定/登録>→<送信/受信仕様設定>→<ファクス設定>→<受信機能設定>→<着信呼出>を<OFF>にしてください。
- 1 〇〇(メインメニュー)を押します。
- マルチキー(右)を押して<初期設定/登録>を選択します。



3 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って<送信/受信仕様設定>を選択し、[OK]を押します。



4 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<ファクス設定>を選択し、[OK]を押します。

送信/受信仕様設定 ☞ :選択してください。	
共通設定	
ファクス設定	
戻る	T
閉じる)

5 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って<受信機能設定>を選択し、[OK]を押します。

ファクス設定 ☞ :選択してください	o	
基本登録		
送信機能設定		
受信機能設定		
戻る		
	閉じる	

6 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<受信モード選択>を選択し、[OK] を押します。



7 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って受信モードを選択し、[OK] を押します。

受信モード選択 ファクスだけを自動で受信	
自動受信	
FAX/TEL切替	l
手動受信	l
留守TEL接続	l
戻る	l
詳細設定	

8 (メインメニュー)を押してメイン メニュー画面に戻ります。

- パルス回線をご使用の場合

初期設定では、電話回線の種別はトーン回線に設定されています。お使いの電話回線がトーン回 線の場合は、以下の設定をする必要はありません。お使いの電話回線がダイヤル回線の場合は、 以下の手順に従い電話回線の種別を手動で設定してください。 お使いの電話回線の種別が分からない場合は、電話会社にお問い合わせください。

- 1 〇〇 (メインメニュー)を押します。
- 2 マルチキー(右)を押して<初期設定/登録>を選択します。
- **3** [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<送信/受信仕様設定>を選択し、[OK] を押します。
- **4** [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<ファクス設定>を選択し、[OK] を押します。
- 5 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<基本登録>を選択し、[OK] を押します。
- 6 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<回線種類の選択>を選択し、[OK] を押します。
- **7** [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<手動>を選択し、[OK] を押します。

8 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って回線種類の選択を選択し、[OK] を押します。 <ダイヤル 20PPS >:お使いの回線が 20PPS パルスダイヤルの場合に選択します。 <ダイヤル 10PPS >:お使いの回線が 10PPS パルスダイヤルの場合に選択します。 <プッシュ>:お使いの電話がトーン回線の場合に選択します。

9 (メインメニュー)を押してメインメニュー画面に戻ります。

ネットワーク接続を設定する

本製品をネットワークに接続して使用するためには IP アドレスなどの設定が必要です。IP アドレスは インターネット・プロトコル・アドレスの省略です。これはインターネットのネットワークに接続す るため個々のコンピュータに振り分けられた認証番号です。

IP アドレスの設定をすると、以下の機能を使用することができます。

- リモート UI: リモート UI ソフトウェアを使って、ウェブブラウザから本製品へのアクセスと管理ができます。
- •電子メール: 読み込んだ文書を電子メールに添付して、本製品から送信
- ファイルサーバー送信:読み込んだ文書を本製品からファイルサーバーに送信
- | ファクス: 読み込んだ文書を本製品から | ファクス対応機に送信
- PC プリント: コンピュータの文書を本製品からプリント
- PC ファクス: コンピュータの文書を本製品からファクス
- Color Network ScanGear でスキャン(ユーザーソフトウェアに付属のアプリケーション):
 読み込んだ原稿をコンピュータに取り込み保存

以下の図はそれぞれの機能を使うのに必要な設定項目を表しています。



🧷 ×モ

・ 各種設定操作はネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

・ 次の手順を行う前に、本製品の電源が入っていることと、ネットワークに接続されていることを確認してください。

こんなときは…

● ディスプレイがスタンバイモードになったら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的にメインメニュー画面に移行します(オートクリア)。スタンバイモードになった場合は、メインメニューから 設定をしなおしてください。

初期設定では、2 分に設定されています。設定を変更する場合は、e- マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

● ディスプレイが消えたら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します(スリープモード)。スリープモードになった場合は、④(電源)を押してスリープモードを解除して設定を続けてください。初期設定では、15分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。



3 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使っ て<システム管理設定>を選択し、[OK] を押します。



4 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<ネットワーク設定>を選択し、[OK]を押します。

システム管理設定 ◎ :選択してください。	
ネットワーク設定	
通信管理設定	
転送設定	
転送エラー時の設定	
リモートUIのON/OFF	
	閉じる

5 マルチキー(右)を押して<閉じる>を選 択します。



🖉 XE

設定する IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは本製品を再起動することで有効になります。手順 13 のあとに電源を入れなおしてください。

6 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って< TCP/IP 設定>を選択し、[OK] を押します。

ネットワーク設定 ☞ :選択してください。
TCP/IP設定
■ SMB設定
■ SNMP設定
⊳ON
閉じる

7 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使っ て< IPv4 設定>を選択し、[OK] を押しま す。



IPv6 の設定方法は e- マニュアル「ネットワーク設定」 を参照してください。

8 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って<IPアドレス設定>を選択し、[OK] を押します。



9 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<手動設定>を選択し、[OK] を押します。

IPアドレス設定 ◎ :選択してく /	ざさい 。		
 手動設定 			
⊳ON			
■ 自動取得			
⊳ OFF			
戻る			
設定確認		閉じる	

10

① - ⑨ (テンキー)を使って IP アドレ

スを入力し、[OK] を押します。

IPアドレス ぶ、テンキー:入力 左右キー:移動
192. XXX. XXX. XXX
バックスペース

11 ⁽¹⁾ ⁽⁻ ⁽¹⁾ ⁽⁻⁾ ⁽⁻⁾



12 ()-()(テンキー)を使ってゲートウェ イアドレスを入力し、[OK]を押します。



- **13** (メインメニュー)を押してメインメニュー画面に戻ります。
- 14 本製品の電源スイッチを(切)にします。
- 15 本製品の電源スイッチを(入)にします。

IP アドレスの自動取得

IP アドレスを自動的に取得するための設定です。IP アドレスを手動で入力する必要がない場合 は以下の手順に従って自動取得設定を行います。 (自動取得できないときに使用する IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを任 意で入力できます。また、これらが不明な場合は入力する必要はありません。) () (メインメニュー) → <初期設定/登録>→<システム管理設定>→<ネットワーク設 定>→<閉じる>→< TCP/IP 設定>→< IP v4 設定>→< IP アドレス設定>→<自動設定>→ < DHCP >→ IP アドレスを入力→サブネットマスクを入力→ゲートウェイアドレスを入力→ () (メインメニュー) →本体の電源を切る→本体の電源を入れる (→ e-マニュアル「ネット ワーク設定」)

IP アドレス設定確認

以下の手順に従って本体がネットワークに接続されたか確認してください。



● ディスプレイがスタンバイモードになったら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的にメインメニュー画面に移行します(オートクリア)。スタンバイモードになった場合は、メインメニューから 設定をしなおしてください。

初期設定では、2分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

● ディスプレイが消えたら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します(スリープモード)。スリープモードになった場合は、④(電源)を押してスリープモードを解除して設定を続けてください。初期設定では、15分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

- 1 (メインメニュー)を押します。
- マルチキー(右)を押して<初期設定/登 録>を選択します。



3 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール) を使っ て<システム管理設定>を選択し、[OK] を押します。

初期設定 ☞ :選択	ミ/登録 {してください。
	プリンタ仕様設定
G	タイマー設定
	調整/クリーニング
	レポート出力
₽	システム管理設定
	閉じる

4 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<ネットワーク設定>を選択し、[OK]を押します。



5 マルチキー(右)を押して<閉じる>を選 択します。



6 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って< TCP/IP 設定>を選択し、[OK]を押します。



7 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って< IPv4 設定>を選択し、[OK] を押します。



🧭 ¥Ŧ

<IPv6>の設定方法は e- マニュアル「ネットワーク 設定」を参照してください。

8 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<IPアドレス設定>を選択し、[OK] を押します。



9 マルチキー(左)を押して<設定確認>を 選択します。

IPアドレス設定 ☞ :選択してくださ	۲ (۱ _°
■ 手動設定 ▷ ON	
■ 目 劉旼侍 ▷ 0FF	
展る	閉じる

🧭 ¥Ŧ

- 本製品がネットワークに正しく接続されている場合 は、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ アドレスが表示されます。
- 本製品がネットワークに正しく接続されていない場合は、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは "000.000.000" などの数値が表示されます。
- ネットワークケーブルを接続してから3分たっても IPアドレスを取得できない場合は、IPアドレスの設 定とネットワークケーブルの接続を確認してください。
- **10** マルチキー (左) を押して<閉じる>を 選択します。



11 (メインメニュー)を押してメインメニュー画面に戻ります。



コンピュータと本製品の接続方法

コンピュータと本体を接続するにはネットワーク接続と USB 接続の2種類の接続があります。

<u>ネットワーク接続(ソフトウェアのインストール方法の詳細は、P.24 を参照してください。)</u>

ネットワーク接続では次の機能が使用できます: PC プリント、リモート UI、PC ファクス、スキャン、 | ファクス / 電子メール、ファイルサーバー送信

ネットワーク接続で使用できる機能の詳細については以下のガイドを参照してください。

PC プリント $\rightarrow e - マニュアル「プリントする」リモート UI<math>\rightarrow e - マニュアル「パソコンからの設定」$ PC ファクス $\rightarrow e - マニュアル「ファクスを使う」$ スキャン $\rightarrow e - マニュアル「スキャンする」$ Iファクス/電子メール $\rightarrow e - マニュアル「メール機能」 / 「ファクスを使う」$ ファイルサーバー送信 $\rightarrow e - マニュアル「ネットワーク設定」$



USB 接続 (ソフトウェアのインストール方法の詳細は、P.29 を参照してください。)

USB 接続では次の機能が使用できます:PC プリント、PC ファクス

USB 接続で使用できる機能の詳細については以下のガイドを参照してください。 PC プリント → e-マニュアル「プリントする」 PC ファクス → e-マニュアル「ファクスを使う」



🦉 XE

- ・ USB 接続とネットワーク接続は併用できます。
- ・ソフトウェアをインストールする前に、USB ケーブルを接続しないでください。

3コンピュータとソフトウェア設定

ユーザーソフトウェア CD-ROM について

LIPS LX/FAX ユーザーソフトウェア CD-ROM には以下のドライバとアプリケーションが入っています。

<ドライバ>

以下のドライバをインストールするには、「<マニュアル>」(→ P.23)のHTMLマニュアルを参照してください。

🍏 LIPS LX ドライバ

キヤノン LIPS LX プリンタドライバによりア プリケーションから本製品にプリントでき るようになります。コンピュータの処理能 力を利用してプリントするデータを圧縮す ることで高速データ処理できます。

🍏 ファクスドライバ*

ファクスドライバは概念的にプリンタドラ イバに似ています。ファクスドライバによ り、アプリケーションから「印刷」を選択 したり、Canon ファクスドライバをプリン タとして選択したり、出力先とオプション を設定したりできるようになります。ファ クスドライバによって、送信先のファクス 機でプリントしたり保存したりできるよう に、標準のファクスプロトコルに合わせて データが画像に変換されます。

Color Network ScanGear

ネットワークスキャンを使用する際にイン ストールします。

🥒 XE

Color Network ScanGear は、Windows Server 2008 には対応していません。

*iR C2110F または C2110N にオプションのスーパ ー G3 ファクスボード装着時のみ

動作環境

Microsoft Windows 2000

CPU:Intel® Pentium® 133 MHz 以上 メモリ:128 MB 以上

Microsoft Windows XP

CPU:Intel® Pentium® II/Celeron® 300 MHz 以上 メモリ:128 MB 以上 Microsoft Windows Server 2003

CPU:Intel® Pentium® II/Celeron® series133 MHz 以上 メモリ:128 MB 以上

Microsoft Windows Vista

CPU:Intel® Pentium® 800 MHz 以上 メモリ:512 MB 以上

Microsoft Windows Server 2008

CPU: Intel® プロセッサ 1 GHz (x86 プロセッサ)、1.4 GHz (x64 プロセッサ) 以上 メモリ: 512 MB 以上

<付属のアプリケーション>

以下のアプリケーションをインストールするには、「<マニュアル>」(→ P.23)の HTML マニュアル を参照してください。

MetSpot Device Installer (NSDI)

本製品をネットワーク操作用にセットアッ プすることができます。「NetSpot Device Installer」をインストールする場合は「ネッ トワーク接続用のインストール - インストー ル手順」の手順3(→ P.24)、または「USB 接続用のインストール - インストール手順」 の手順2(→ P.29)で、[付属ソフトウェア] をクリックし、画面の指示に従ってくださ い。詳細については、Readme ファイルお よびオンラインヘルプを参照してください。

<マニュアル>

- プリンタドライバインストールガイド
 LIPS LX ドライバのインストール、更新、共 有プリンタ、アンインストール、環境設定、
 印刷の説明をします。
- LIPS LX プリンタドライバ対応機種
 LIPS LX プリンタドライバが対応する機種の
 説明をします。
- ファクスドライバインストールガイド* ファクスドライバのインストール、更新、 共有プリンタ、アンインストール、環境設定、 印刷の説明をします。

< Macintosh をご使用のお客様>

Canon Font Gallery

TrueType フォント和文書体、かな書体、 欧文書体が収められています。

🧭 XE

Canon Font Gallery は Windows Vista には対応して いません。

- ファクスドライバ対応機種* ファクスプリンタドライバが対応する機種 の説明をします。
- Network ScanGear インストールガイド Color Network ScanGear のインストール、 アンインストールの説明をします。
 - *iR C2110F または C2110N にオプションのスーパ ー G3 ファクスボード装着時のみ

LIPS LX/FAX ユーザソフトウェア CD-ROM には Macintosh 用 LIPS LX ドライバも含まれています。 ドライバのインストールや使いかたについては Macintosh 用 LIPS LX プリンタドライバ オンラインマ ニュアルをご覧下さい。

ネットワーク接続用のインストール

インストールする前に

- ・以下の手順は、Windows XP Professional の画面を使用して説明しています。
- ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008 をお使いの場合は、管理者モードでログ オンしてください。
- ・本製品にネットワークケーブルは付属していません。
- ・本体の電源が入っているか確認してください。(→電源を入れる:P.3)
- ・ネットワークケーブルが接続されているかどうか確認してください。
- ・IP アドレスが正しく取得されているかどうか確認してください。
 (→ネットワーク接続を設定する:P.15)
- ・各手順の画面上の緑色の枠で囲まれたボタンをクリックすると、次の手順に進みます。

インストール手順

1

本製品がネットワークに接続さ れていて、電源が入っているこ とを確認してください。

2



LIPS LX/FAX ユーザーソフトウ ェア CD-ROM をセットします。

3



[LIPS LX/FAX CD-ROM Setup] 画面が表示されない場合は、タ スクバーの $[スタート] \rightarrow [マ$ イコンピュータ] をクリックします。 Windows Vista/Server 2008: タ スクバーの [スタート] → [コ ンピュータ] をクリックします。 Windows 2000: デスクトップ 上の [マイコンピュータ] をダ ブルクリックします。 次に、CD-ROM アイコンを開き、 [MInst (MInst.exe)] をダブルク リックします。

4



LIPS LX プリンタドライバ、ファ クスドライバ (iR C2110F また は C2110N にオプションのスー パー G3 ファクスボード装着時 のみ)、Color Network ScanGear を選択します。

🖉 ×Ŧ

- 次の手順は、LIPS LX プリンタ ドライバ、ファクスドライバ (iR C2110F またはC2110N に オプションのスーパーG3 ファ クスボード装着時のみ)、Color Network ScanGear を一度にイ ンストールする手順について説 明しています。
- ファクスドライバのみをインス トールする場合は、ここでファ クスドライバのみを選択して手 順16からはじめてください。 または、ファクスドライバイン ストールガイドを参照してくだ さい。(LIPS LX/FAX ユーザーソ フトウェア CD-ROM)
- ディスク容量が足りないためソ フトウェアをインストールでき ない場合は、エラーメッセージ が表示されます。ディスクの空 き容量を増やしてから、もう一 度インストールしてください。

5

ster 1 ተጋストール	インストール
	LIPS LX プリンタドライバ
STEP 2	7r02F94/5
26.1	Color Network ScanGear
	LIPS LX プリンがライバは、LIPS LX プリングを使用して印刷するた の上必要なンプ・フェアです。

3コンピュータとソフトウェア設定



7



8



9



🖉 XE

- 共有プリンタ環境で使用する場合は、プリントサーバー側のコンピュータに [Canon Driver Information Assist Service]をドライバとともにインストールしてください。画質に関するプリンタの特性情報をクライアントコンピュータに正しく伝えることが可能となり、また部門管理を行えるようになります。
- コンピュータに Canon Driver Information Assist Service がされている場合はこの画面は表示 されません。
- Windows ファイアウォール機能 を持っている OS をお使いの場 合に、以下の画面が表示された ときは、[はい] をクリックしま す。[いいえ] をクリックする と、Canon Driver Information Assist Service は使用できなくな ります。

Conon Driver Hormation Assist ServiceDreitを使用するには、 このカリンドはする「おいかののシアイリアン」に切りつかも解除する必要があります。 つりた解除するよう設定してもようしいですか? ほいの いいたの

10

황告

🍳 LIPSLX Print	er Driver –	セットアップウィザード	/er. 2.25	×
インストールするブリン 追加したいブリンタ	らの選択 を選択してG追加]をクリックしてください。		
IPv4デバイス				
プリンター覧(1):	ALC: A	1075 (s. 7		anter a
Canon iR C21.	iR C2110	192.168.205.55	0000	85795180
インストールするプリン			すべて灌訳(S) 除(E)	再探索®
デバイス名	製品名	IPアドレス	1	MACPFU2
□ ブリンタ情報を調約	定する①			
		(戻る(国)	_次へ№>	キャンセル

11

インストールするブリン 追加したいブリンタ	タの選択 を選択してE追加	1)をクリックしてください。	Ô
IPv4デバイス			
プリンター覧(U):			
デバイス名	製品名	IPアドレス	MACアドレス
インストールするプリン	 ター覧(P) :	() () () () () () () () () () () () () (
デバイス名 Crease iB C2110	製品名	102160205 EE	MAC7/5/2
Contract of the second		1010100000000	

12



13

警告	×
	インストール開始後は中止することができません。 よろしいですか?

14

🎐 LIPSLX Printer Driver - セットアゥブウィザード Ver. 2.25	X
インストール中 選択したプログラム機能をインストールしています。	
セットアップウィザードは、LIPSUパワリンタドライノ後インストールしています。しばらくお待ちください。 ステータス: プリングを登録しています。	

15



プリンタドライバのインストー ルが終了し、ファクスドライバ のインストールが始まります。

ジモ
 iR C2110N にオプションのスーパーG3 ファクスボードド装着されていない場合は手順25 に進んでください。

16



17



18



19



🥢 XĐ

- 共有プリンタ環境で使用する場合は、プリントサーバー側のコンピュータに [Canon Driver Information Assist Service]をドライバとともにインストールしてください。画質に関するプリンタの特性情報をクライアントコンピュータに正しく伝えることが可能となり、また部門管理を行えるようになります。
- コンピュータに Canon Driver Information Assist Service がされている場合はこの画面は表示 されません。
- Windows ファイアウォール機能 を持っている OS をお使いの場 合に、以下の画面が表示された ときは、[はい] をクリックしま す。[いいえ] をクリックする と、Canon Driver Information Assist Service は使用できなくな ります。

20

황송



21

🎈 Raster/LIPS4	Fax Driver	- セットアップウィザード Ve	er. 5.25 🗙
インストールするファク 追加したいファクス?	スの選択 を選択してE追加]をクリックしてください。	
IPv4デバイス			
ファクス一覧①:			
デバイス名	製品名	IPアドレス	MACアドレス
インストールするファク	<u>道加</u> ス一覧(E):		遊訳② 再探索®)
デバス名	製品名	10010000FFF	MAC7FU2
□ ファクス情報を設え	E420	192.100.200.00	00000750180
		(戻る(四))	なへ(10) キャンセル

22



23



24

🎨 Raster/LIPS4 Fax Driver - セットアップウィザード Ver. 5.25	×
インストール中 選択したプログラム機能をインストールしています。	
セットアップウィザードは、Raster/LIPS4ファクスドライバをインストールしています。しばらくお待ち	ください。
ステータス: ファウスを登録しています_	
(1111111	
	_

25



Color Network ScanGear インス トール画面が起動します。画面 の指示に従ってインストールし てください。

26



27



28



LIPS LX/FAX ユーザーソフトウ ェア CD-ROM を取り出します。 インストールが完了しました。

<u>インストールの確認</u>

ドライバが正しくインストールされているか、また本製品が通常使うプリンタとして設定されている かを確認します。

🧭 XE

アプリケーションから [印刷] 画面を開いたときに本製品が選択されていれば、本製品が通常使うプリンタとして設定されています。

1 [プリンタと FAX]、Windows 2000 の場合は [プリンタ] フォルダを開きます。

Windows XP/Server2003 ではタスクバーの [スタート] から、[プリンタと FAX] をクリックします。 Windows Server 2008 ではタスクバーの [スタート] から、[コントロールパネル] → [プリンタ] をクリックします。 Windows Vista ではタスクバーの [スタート] から、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。 Windows 2000 の場合は [スタート] から、[設定] → [プリンタ] をクリックします。

[Canon iR C2110 (FAX)] と [Canon iR C2110 LIPSLX]のアイコンが表示されているか確認します。

- 2 通常使うプリンタに設定します。 本製品のプリンタのアイコンを選択します。[ファイル]メニューから、[通常使うプリンタに設定]をクリックします。
- **3** [Color Network ScanGear] がプログラムリストに表示されているか確認します。 [スタート] をクリックし、[(すべての) プログラム] を選択します。

USB 接続用のインストール

インストールする前に

- ・以下の手順は、Windows XP Professional の画面を使用して説明しています。
- ソフトウェアをインストールする前に、USB ケーブルを接続しないでください。ソフトウェアをインストールする前に USB ケーブルを接続すると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。この場合は、「キャンセル」をクリックして USB ケーブルを外してください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008 をお使いの場合は、管理者モードでログ オンしてください。
- ・USB ケーブルを接続する前に、本製品の電源が入っていることを確認してください。
- ・各手順の画面上の緑色の枠で囲まれたボタンをクリックすると、次の手順に進みます。



[LIPS LX/FAX CD-ROM Setup] 画面が表示されない場合は、タ スクバーの [スタート] \rightarrow [マ イコンピュータ] をクリックし ます。 Windows Vista/Server 2008: タ

Windows Vista/Server 2008 $\cdot \not \Rightarrow$ approx Windows 2000: デスクトップ 上の [マイコンピュータ] をダ ブルクリックします。 次に、CD-ROM アイコンを開き、 [MInst (MInst.exe)] をダブルク リックします。

シストール	100-2088	5.8.2. D
		eren Ib
	🕑 💣 LIPS LX プリンタドライバ	1 m 25 M0
	🗹 🝏 ファクスドライバ	1 1 20 MB
	💌 🎲 Color Network ScanGear	10 MB
こでチェックマークの	付いているソフトウェアをインストールします	。[インストール]をクリックし、画面の
に従って実行して	ださい、ソフトウェア名の右横のアイコンをク	リックすると、各ソフトウェアの簡単だ

LIPS LX プリンタドライバ、ファ クスドライバ(iR C2110F また は C2110N にオプションのスー パー G3 ファクスボード装着時 のみ)、Color Network ScanGear を選択します。 🧭 ×ŧ

- 次の手順は、LIPS LX プリンタ ドライバ、ファクスドライバ (iR C2110F または C2110N に オプションのスーパーG3 ファ クスボード装着時のみ)、Color Network ScanGear を一度にイ ンストールする手順について説 明しています。
- ファクスドライバのみをインス トールする場合は、ここでファ クスドライバのみを選択して手 順16からはじめてください。 または、ファクスドライバイン ストールガイドを参照してくだ さい。(LIPS LX/FAX ユーザーソ フトウェア CD-ROM)
- ディスク容量が足りないためソ フトウェアをインストールでき ない場合は、エラーメッセージ が表示されます。ディスクの空 き容量を増やしてから、もう一 度インストールしてください。

_
4
_

インストール	LIDELY THE AREA/15	
STEP 2	ファクスドライバ	
完了	Color Network ScanGear	



6

	(7)
(使用時は数267) 次の使用時詳認契約を最後まで注意)深く読み、同意する場合はほない)をグリックし てください。	
しったら、フル田や注切らき	
レンドウェアは内計構成の書	
ご注意:下記の使用許諾契約書(以下本契約書と言います。) をよくお読みくださ い。	
これは、お客様が、本契約書と共に無償で提供されるキヤノン製のデジタル複合	
機、カラー被写機およびブリンタ(以下「キヤノン製品」と言います。)用ソフト	
りェアンを言います。)をご使用になるための、お客様とキヤノン林式会社(以下 キヤノンと言います。)との間の契約書です。	
お客樹よ、『同意』を示す下記のボタンをクリックした時点、または「本ソフト	
ウェア」の使用のいずれかをもって、本契約書に同意したことになります。 お客様が本契約書に同意できない場合、「本ソフトウェア」を使用することはでき	~
使用許諾契約の条項に同意しますか?	
	ψ

7



8

警告	
	インストール開始後は中止することができません。 よろしいですか?

9 ■ LPSLX Printer Driver - セットアラブウィザード Ver. 2.25 へストールー. 愛知したフロクラム撮影をインストールしています。 いりアックサイサードは、LPSレズワングドライバをプラグアンドブレイでインストールしています。しばら(お スタークス)。 ドライバモジュールをコピーしています。

10



メモ 以下のダイアログボックスが表示

された場合は [再試行] を選択し てインストールを続けてください。

	`
	USB接続を認識できませんでした。
Ē	試行® キャンセル

11



本製品とコンピュータを USB ケ ーブル(A)で接続します。

🥒 🖉 🖉

新しいハードウェアウィザードが 表示された場合は、[キャンセル] をクリックしてインストールを続 けてください。

12



プリンタドライバのインストー ルが終了し、ファクスドライバ のインストールが始まります。

🥢 XE

iR C2110N にオプションのスーパ ー G3 ファクスボードド装着され ていない場合は手順 25 に進んで ください。

13



14



3コンピュータとソフトウェア設定

15

Q Raster/LIPS4 Fax Driver - セットアップウィザード Ver. 5.25 ファクスのインストール方注 ファウスのインストール方注を選択して代えい。	×
- ファウスのインストール方法の ③法二性を手的で設定してインストール ③法二性を手がで設定してインストール (スォトクーク上のファウスを探索してインストール コリーフ技術のアナウスも接触させて探索するくな)	
ファクスのボートを指定して、ローカル接続またはネットワーク接続されているファクスをイン します。共有アウスの設定などもできます。	ストール
< ₹3@ (<u>%</u> ^@) *	riter 🛛

16



🦉 XE

- 共有プリンタ環境で使用する場合は、プリントサーバー側のコンピュータに [Canon Driver Information Assist Service]をドライバとともにインストールしてください。画質に関するプリンタの特性情報をクライアントコンピュータに正しく伝えることが可能となり、また部門管理を行えるようになります。
- コンピュータに Canon Driver Information Assist Service がされている場合はこの画面は表示 されません。
- Windows ファイアウォール機能 を持っている OS をお使いの場 合に、以下の画面が表示された ときは、[はい] をクリックしま す。[いいえ] をクリックする と、Canon Driver Information Assist Service は使用できなくな ります。

Cenon Driver Information Assist Serviceの理想を使用するには、 らのフロジンに対するWindows アイドワタールのプロウク特殊する必要があります。 フロックも時期するよう第2016より、Control しょうの、Control しょうの、 「はいで」 (4.3.20)

황송

17



18

🌳 Raster/LIPS4 Fax Driver - セットアップウィザード Ver. 5.25 🛛 🗙
インストールするファクスの選択
通知したいファクスを選択して「通知」をクリックしてください。 同じコックスを対象を選択して、これできます
IND/F/MCHOLOGUE CONFO
ファクス一覧(1):
Canon iR5075 (FAX) Canon iR5150/IR6050 (FAX)
Canon iB5160/iR6060 (FAX) Canon iB5570/iR6570 (FAX)
Canon iR C2110 (FAX)
Canon IR C2570 (FAX)
Canon iR C2570-F2 (FAX)
通知(④) ↓↑ 削除(E)
インストールするファクス一覧(圧):
Canon iR C2110 (FAX)
(戻る(8) 次へ(10) キャンセル

19



使用する USB ポートを [使用す るポート] から選択します。ポ ートを追加するには [ポートの 追加] をクリックして、追加す る USB ポートを選択してくださ い。

20

🥯 Raster/LIPS4 Fax D	river - セットアップウィザード Ver. 5.25 🛛 🗙
ファクス情報の設定 ファクスで使用するボートを調 また、ファクスに名前を付ける	発生してください。 れます。
選択したファウス:	Canon iR C2110 (FAX)
使用するドライバ: 使用するボート(P)・	Canon Raster/LIPS4 P51/{ Ver. 5.25
0003000 100	ポートの追加(①
ファクス名(E):	Canon iR C2110 (FAX)
□ 遺常のドライバとして使う(D
□ ファクスを共有する(5)	
	追加ドライバ(<u>D</u>)
	設定中のファクス: 1 設定するファクスの総数: 1
	〈真る⑮ 次へ⑭〉 キャンセル

21



22



23





Color Network ScanGear インス トール画面が起動します。画面 の指示に従ってインストールし てください。

🥭 XE

Color Network ScanGear はネットワーク接続でのみ使用できます。

25



26



27



LIPS LX/FAX ユーザーソフトウ ェア CD-ROM を取り出します。 インストールが完了しました。

インストールの確認

ドライバが正しくインストールされているか、また本製品が通常使うプリンタとして設定されている かを確認します。

🧷 ×モ

アプリケーションから[印刷]画面を開いたときに本製品が選択されていれば、本製品が通常使うプリンタとして設定されています。

1 [プリンタと FAX]、Windows 2000 の場合は [プリンタ] フォルダを開きます。

Windows XP/Server2003 ではタスクバーの [スタート] から、[プリンタと FAX] をクリックします。 Windows Server 2008 ではタスクバーの [スタート] から、[コントロールパネル] → [プリンタ] をクリックします。 Windows Vista ではタスクバーの [スタート] から、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。 Windows 2000 の場合は [スタート] から、[設定] → [プリンタ] をクリックします。

[Canon iR C2110 (FAX)] と [Canon iR C2110 LIPSLX]のアイコンが表示されているか確認します。

- 2 通常使うプリンタに設定します。 本製品のプリンタのアイコンを選択します。[ファイル]メニューから、[通常使うプリンタに設定]をクリックします。
- **3** [Color Network ScanGear] がプログラムリストに表示されているか確認します。 [スタート] をクリックし、[(すべての) プログラム] を選択します。

4 電子メール/スキャン設定

電子メール/Iファクス機能やファイルサーバーへのスキャン機能を使用する場合は、以下の設定が必要です。ここでは、本体側に必要な設定の方法(色のついている部分)を説明します。それぞれの機能に応じて設定を行ってください。



電子メール/Iファクス送信の設定をする

ここでは、電子メールの送信に必要なメールサーバーやユーザ名の情報を本製品に設定します。以下 の手順に従って設定してください。

契約しているプロバイダによっては、POP サーバーまたは、SMTP サーバーの認証方式の設定が必要で す。以下の設定終了後に、「送信前の POP 認証」または「SMTP 認証」を行ってください。

🧭 XE

- SMTP サーバーは電子メールを送信するためのサーバーです。コンピュータの電子メールソフトから送られた電子メールは、いったん SMTP サーバーに集められます。
- ・ サーバー名やメールアドレスは事前に調べておく必要があります。(→ e- マニュアル「ネットワーク設定」)
- ・電子メールアドレスはコンピュータのメールソフトで使用しているアドレスと別のアカウントを登録する必要があります。現在使用している電子メールアカウントを本製品に設定すると、ふだん使っている電子メールソフトではなく、本製品が電子メールを受信してしまうことがあります。
- ・ 送信のみをする場合は、現在使用中の電子メールアカウントを使用できます。
- ・ 送信前の POP 認証は、一度 POP サーバーにアクセスし、POP アドレスと POP パスワードを確認してから電子メールを 送信する認証方式です。
- ・ SMTP 認証は SMTP サーバーでユーザ名とパスワードを確認したあと、電子メールを送信する認証方式です。
- ・ プロバイダによっては認証の必要がない場合もあります。

こんなときは…

● ディスプレイがスタンバイモードになったら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的にメインメニュー画面に移行します(オートクリア)。スタンバイモードになった場合は、メインメニューから 設定をしなおしてください。

初期設定では、2 分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

● ディスプレイが消えたら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します(スリープモード)。スリープモードになった場合は、③(電源)を押してスリープモードを解除して設定を続けてください。初期設定では、15分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

- (メインメニュー)を押します。
 マルチキー(右)を押して<初期設定/登録>を選択します。
 「「」コピー 送信/ファクス スキャンして保存 ディアからプリント デバイス情報 初期設定/登録
- 3 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<システム管理設定>を選択し、[OK]を押します。



4 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<ネットワーク設定>を選択し、[OK]を押します。

システム管理設定 ◎ :選択してください。	
ネットワーク設定	
通信管理設定	
転送設定	
転送エラー時の設定	
リモートUIのON/OFF	
	閉じる

5 マルチキー(右)を押して<閉じる>を選 択します。



🖉 XE

設定は本製品を再起動することで有効になります。

6 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<電子メール/|ファクス>を選択し、
 [OK]を押します。



7 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使っ て< SMTP サーバー>を選択し、[OK] を 押します。

電子メール/l ファクス SMTPサーバーを入力
■ SMTP受信 ▷ON
= POP
⊳ON
■ SMTPサーバー
⊳
閉じる

 8 SMTP サーバー(最大半角 48 文字)を登録します。[▲]、[▼]または⑩(ホイール)を使って文字を選択し、[OK]を押します。マルチキー(右)を押して<確定>を選択して確定します。(→文字の入力方法: P.6)



9 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<電子メールアドレス>を選択し、[OK]を押します。

電子メール/l ファクス 電子メールアドレスを入力	
■ 電子メールアドレス ▷	
■ POPサーバー ▷	
■ POPアドレス ▷	
閉じる	

10 電子メールアドレス(最大半角64文字) を登録します。[▲]、[▼]または⑩(ホ イール)を使って文字を選択し、[OK] を押します。マルチキー(右)を押して <確定>を選択して確定します。(→文 字の入力方法: P.6)



- **11** (メインメニュー)を押してメインメニュー画面に戻ります。
- 12 本製品の電源スイッチを(切)にします。
- 13 本製品の電源スイッチを(入)にします。

送信前の POP 認証

- 1 (メインメニュー)を押します。
- **2** マルチキー(右)を押して<初期設定/登録>を選択します。



3 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<システム管理設定>を選択し、[OK]を押します。

初期設;: ☞ :選択	を/登録 そしてください。	
	プリンタ仕様設定	l
G	タイマー設定	l
	調整/クリーニング	
	レポート出力	
D	システム管理設定	
	閉じる)

4 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<ネットワーク設定>を選択し、[OK]を押します。



5 マルチキー(右)を押して<閉じる>を選 択します。



ダモ
設定は本製品を再起動することで有効になります。

6 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<電子メール/|ファクス>を選択し、
 [OK]を押します。

ネットワーク設定 _ ☞ :選択してください。	
電子メール/I ファクス	
戻る	
閉じる	

7 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<認証/暗号化設定>を選択し、[OK]を押します。



8 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<送信前の POP 認証>を選択し、[OK]を押します。

認証/暗号化設定 ☞ :選択してください。
送信前のPOP認証:OFF
SMTP認証:OFF
戻る
閉じる

9 [▼]、[▲] または◎ (ホイール)を使って< ON >を選択し、[OK] を押します。

送信前のPOP認証 送信前のPOP認証を使用
OFF
ON
戻る

10 (メインメニュー)を押してメインメニュー画面に戻ります。

🖉 🗡 💋

送信前の POP 認証と SMTP 認証設定を同時に使用す ることはできません。送信前の POP 認証が< ON >になっている場合は SMTP 認証設定を< OFF >にす る必要があります。(\rightarrow e- マニュアル「ネットワーク 設定」)

- 11 本製品の電源スイッチを(切)にします。
- 12 本製品の電源スイッチを(入)にします。

SMTP 認証

🧭 ¥Ŧ

ユーザ名やパスワードは事前に調べておく必要があります。(→ e- マニュアル「ネットワーク設定」)

1 〇〇 (メインメニュー)を押します。

マルチキー(右)を押して<初期設定/登録>を選択します。



3 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使っ て<システム管理設定>を選択し、[OK] を押します。



4 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<ネットワーク設定>を選択し、[OK]を押します。



5 マルチキー(右)を押して<閉じる>を選 択します。



✓ メモ 設定は本製品を再起動することで有効になります。 6 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<電子メール/1ファクス>を選択し、
 [OK]を押します。

ネットワーク設定 ◎ :選択してください。	
電子メール/I ファク	ス
戻る	
	閉じる

7 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<認証/暗号化設定>を選択し、[OK]を押します。



8 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って< SMTP 認証>を選択し、[OK]を押します。

認証/暗号化設定 ☞ :選択してください。	
送信前のPOP認証:OFF	
SMTP認証:OFF)
戻る	
閉じる	

9 [▼]、[▲] または◎ (ホイール)を使って< ON >を選択し、[OK]を押します。

SMTP認証 SMTP認証を使用	
OFF	
ON	
戻る	

10 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<ユーザ名>を選択し、[OK]を押します。

SMTP認証 ユーザ名を入力	
■ ユーザ名 ▷	
■ パスワード ▷	
戻る	
	確定

11 ユーザ名(最大半角64文字)を登録します。[▲]、[▼]または^(③)(ホイール)を使って文字を選択し、[OK]を押します。マルチキー(右)を押して<確定>を選択して確定します。(→文字の入力方法: P.6)



12 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って<パスワード>を選択し、[OK] を押します。

SMTP認証 パスワードを入力	
■ ユーザ名 ▷account1	
■ パスワード ▷	
戻る	
	確定

13 パスワード(最大半角 32 文字)を登録します。[▲]、[▼]または^③(ホイール)を使って文字を選択し、[OK]を押します。マルチキー(右)を押して<確定>を選択して確定します。(→文字の入力方法: P.6)

パス' ©:文	フ- :字	- !を	ド 確	() 定	⊭∮ !し	印ま	327 . च	文= 。	字:	¥.	で)				
XX	00	00	00	2											
英数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		-	_	0	
記号	а	b	C	d	е	f	g	h	i	j	k	1	m	\	
	n	0	р	q	r	s	t	u	۷	W	х	У	z	:	
	A	В	С	D	Ε	F	G	Η	Ι	J	К	L	M	;	
	Ν	0	Ρ	Q	R	S	Т	U	۷	₩	Х	Y	Ζ	÷.	
スペース															
バックスペース 確定															

🧭 XE

送信前の POP 認証と SMTP 認証設定を同時に使用することはできません。SMTP 認証設定が< ON >になっている場合は送信前の POP 認証を< OFF >にする必要があります。(\rightarrow e-マニュアル「ネットワーク設定」)

14 マルチキー(右)を押して<確定>を選 択します。

SMTP認証 パスワードを入力	
 ユーザ名 ▷ account1 パスワード ▷ ********* 	
戻る	
	確定

- **15** (メインメニュー)を押してメインメニュー画面に戻ります。
- 16 本製品の電源スイッチを(切)にします。
- 17 本製品の電源スイッチを(入)にします。

電子メール/Iファクス受信の設定をする___

こんなときは…

- ディスプレイがスタンバイモードになったら 本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的にメインメニュー画面に移行します(オートクリア)。スタンバイモードになった場合は、メインメニューから 設定をしなおしてください。 初期設定では、2分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。
- ディスプレイが消えたら 本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します(スリープモード)。スリープモードになった場合は、③(電源)を押してスリープモ ードを解除して設定を続けてください。初期設定では、15分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してくださ い。

<u>POP 受信の設定</u>

契約しているプロバイダが電子メール送信時の認証方式に送信前の POP 認証を採用している場合、または、本製品で電子メールを受信する場合は、本製品の電子メール受信機能を設定する必要があります。以下の手順に従って設定してください。

🧭 ¥Ŧ

サーバー名やアドレス、パスワードは事前に調べておく必要があります。(→e-マニュアル「ネットワーク設定」)

- 1 〇〇 (メインメニュー)を押します。
- マルチキー(右)を押して<初期設定/登録>を選択します。



3 [▼]、[▲] または◎ (ホイール)を使っ て<システム管理設定>を選択し、[OK] を押します。

初期設定 ③ :選択	ミ/登録 そしてください。
	プリンタ仕様設定
C	タイマー設定
	調整/クリーニング
	レポート出力
D	システム管理設定
	閉じる

4 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<ネットワーク設定>を選択し、[OK]を押します。



5 マルチキー(右)を押して<閉じる>を選 択します。



✓ メモ 設定は本製品を再起動することで有効になります。

6 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<電子メール/Iファクス>を選択し、
 [OK]を押します。

ネットワーク設定 :選択してください。	
電子メール/l ファクス	
戻る	
閉じる	

7 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使っ て< SMTP 受信>を選択し、[OK] を押し ます。



8 [▼]、[▲] または◎ (ホイール)を使って< OFF >を選択し、[OK] を押します。

SMTP受信 SMTP受信を使用しない	
OFF	
ON	T
戻る	

9 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って< POP >を選択し、[OK] を押します。

電子メール/I ファクス POPのON/OFFを設定
■ SMTP受信 ▷ OFF
■ POP ▷ OFF
■ SMTPサーバー ▷smtp.company.com
閉じる

10 [▼]、[▲] または◎ (ホイール)を使って< ON >を選択し、[OK] を押します。

POP POP受信を使用
OFF
ON
戻る

11 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って< POP サーバー>を選択し、[OK]を押します。



12 POP サーバー(最大半角 48 文字)を入力します。[▲]、[▼]または⑩(ホイール)を使って文字を選択し、[OK]を押します。マルチキー(右)を押して<確定>を選択して確定します。(→文字の入力方法: P.6)



13 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って< POP アドレス>を選択し、[OK]を押します。



14 POP アドレス(最大半角 32 文字)を入 力します。[▲]、[▼] または◎(ホイ ール)を使って文字を選択し、[OK]を 押します。マルチキー(右)を押して く確定>を選択して確定します。(→文 字の入力方法: P.6)



15 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使 って< POP パスワード>を選択し、[OK] を押します。



16 POP パスワード(最大半角 32 文字)を 入力します。[▲]、[▼] または⑩(ホ イール)を使って文字を選択し、[OK] を押します。マルチキー(右)を押して <確定>を選択して確定します。(→文 字の入力方法: P.6)



17 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って< POP 発行間隔>を選択し、[OK]を押します。

電子メール/I ファクス POP発行間隔を設定
■ POPパスワード ▷ ******
■ POP発行間隔 ▷ OFF
認証/暗号化設定
閉じる

18 [▼]、[▲]、⑩ (ホイール) または、
 ① - ⑨ (テンキー) を使って受信する電
 子メールの受信間隔を選択し、[OK] を
 押します。



19 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って<認証/暗号化設定>を選択し、 [OK]を押します。

電子メール/ ファクス 認証/暗号化を設定
■ POPパスワード ⊳ *******
■ POP発行間隔 ▷1分
認証/暗号化設定
閉じる

20 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って<送信前の POP 認証>を選択し、[OK] を押します。



21 [▼]、[▲] または⑩ (ホイール)を使って< ON >を選択し、[OK] を押します。

送信前のPOP認証 送信前のPOP認証を使用	
OFF	
ON	
戻る	Τ

- **22** (メインメニュー)を押してメインメニュー画面に戻ります。
- 23 本製品の電源スイッチを(切)にします。
- 24 本製品の電源スイッチを(入)にします。

🖉 XE

POP 認証と SMTP 認証設定を同時に使用することはで きません。POP 認証設定が< ON >になっている場合 は SMTP 認証設定を< OFF >にする必要があります。 (\rightarrow e- マニュアル「ネットワーク設定」)

ファイルサーバー送信機能(SMB)使用時の設 定をする

サーバー送信機能を使用する場合は、本製品の設定が必要です。以下の手順に従って設定してください。

こんなときは…

● ディスプレイがスタンバイモードになったら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的にメインメニュー画面に移行します(オートクリア)。スタンバイモードになった場合は、メインメニューから 設定をしなおしてください。

初期設定では、2分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

● ディスプレイが消えたら

本製品は一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します(スリープモード)。スリープモードになった場合は、③(電源)を押してスリープモードを解除して設定を続けてください。初期設定では、15分に設定されています。設定を変更する場合は、e-マニュアル「本機の紹介」を参照してください。

1 〇〇 (メインメニュー)を押します。

2 マルチキー(右)を押して<初期設定/登 録>を選択します。



3 [▼]、[▲] または◎ (ホイール)を使っ て<システム管理設定>を選択し、[OK] を押します。



4 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って<ネットワーク設定>を選択し、[OK]を押します。

システム管理設定 ◎ :選択してください。		
ネットワーク設定		
通信管理設定	ſ	
転送設定	1	
転送エラー時の設定		
リモートUIのON/OFF		
	閉じる	

5 マルチキー(右)を押して<閉じる>を選 択します。



🥭 XE

設定は本製品を再起動することで有効になります。

6 [▼]、[▲] または◎(ホイール)を使って< SMB 設定>を選択し、[OK] を押します。



7 [▼]、[▲] または⑩(ホイール)を使って< ON >を選択し、[OK] を押します。

SMB設定 SMBクライアント ³	を使用		
OFF			
ON			
戻る			
		設定	

- **8** (メインメニュー)を押してメイン メニュー画面に戻ります。
- 9 本製品の電源スイッチを(切)にします。
- 10 本製品の電源スイッチを(入)にします。



ユーザマニュアル CD-ROM(e- マニュアル)

ユーザマニュアル CD-ROM (e- マニュアル)は、お使いのコンピュータの画面に CD-ROM 内の HTML マニュアルを表示することができます。HTML マニュアル (e- マニュアル) では本製品のすべての機 能と「困ったときは」について説明しています。

<u>動作環境</u>

ユーザマニュアル CD-ROM (e-マニュアル)は、以下の動作環境で使用することができます。

● 対象 OS

Win:2000SP4、XP、Vista(2000 SP4 の場合は対象ブラウザは Internet Explorer 6.0) Mac:OSX.4.x

- 対象ブラウザ Win:Internet Explorer 6.0、7.0 Mac:Safari 2.0.x
- Flash Player Flash Player 8.0 以上

🧭 ×ŧ

- ・お使いのコンピュータの CPU とメモリは、上記のターゲット OS の動作環境に従ってください。
- ・お使いのディスプレイは、1024 × 768 ピクセル以上の画面解像度が必要です。
- お使いのコンピュータに Flash Player がインストールされていない場合、または、インストールされている Flash Player のバージョンが上記の Flash Player 8.0 以上の条件に満たない場合は、正常に動作しないことがあります。

<u>ユーザマニュアル CD-ROM(e- マニュアル)の使いかた</u>

Windows をお使いの場合、e-マニュアルを使用するには、以下の手順に従ってください。

- 1 ユーザマニュアル CD-ROM をコンピュータにセットします。
- 2 使用する言語を選択します。
- 3 [インストールする] または [マニュアルを表示する] をクリックします。
- 4 [インストールする] をクリックした場合は、お使いのコンピュータに e- マニュアルがインストー ルされ、デスクトップにショートカットアイコンが作成されます。
- 5 [マニュアルを表示する] をクリックした場合は、e-マニュアルが表示されます。
- 6 インストールした e- マニュアルを表示する場合は、デスクトップに作成されたショートカットアイ コンをダブルクリックします。

Macintosh をお使いの場合、e-マニュアルを使用するには以下の手順に従ってください。

- 1 ユーザマニュアル CD-ROM をコンピュータにセットします。
- 2 ユーザマニュアル CD-ROM アイコンを開いて、[iRC2110_Manual_jp] フォルダを保存する場所へド ラッグ&ドロップします。
- 3 [iRC2110_Manual_jp] フォルダを開きます。
- 4 index.html をダブルクリックすると、e-マニュアルが表示されます。

🧭 XE

- お使いの OS によっては、セキュリティ保護のためのメッセージが表示される場合があります。このときは、コンテン ツの表示を許可してください。
- ユーザマニュアル CD-ROM をコンピュータに入れてもメニューが表示されない場合は、タスクバーの [スタート] → [マ イコンピュータ] (Windows Vista/Server 2008 の場合はタスクバーの [スタート] → [コンピュータ] をクリックします。 Windows 2000/XP の場合はデスクトップ上の [マイコンピュータ] をダブルクリック) をクリックしたあと、CD-ROM アイコンを開き、start.exe をダブルクリックしてください。

e-マニュアルを起動すると、以下の画面(トップページ)が表示されます。

🥢 XE

WindowsXP の Internet Explorer などのブラウザをお使いの場合、ActiveX がポップアップを背後でブロックすることがあります。e- マニュアルが正しく表示されなかった場合は、ページ上部の情報バーをクリックしてください。



- A [機能一覧から探す] 機能カテゴリのトピックページが表示されま す。
- B [トップページ]トップページに戻ります。C [総目次]
- に「総百次」 総目次が表示されます。
- D [50 音から探す] 機能カテゴリと付属カテゴリのトピックペー ジが表示されます。
- E [キーワード検索] 入力した語句が含まれるトピックページのタ イトルを別ウィンドウで一覧表示します。タ イトルをクリックすると、該当のトピックペ ージが表示されます。

F 機能カテゴリ 該当する機能トピックのイメージアイコンー

覧が表示されます。イメージアイコンまたは [機能一覧を表示]を押すと、機能カテゴリ のトピックページが表示されます。

G [印刷]

全カテゴリまたはカテゴリ別に印刷すること ができます。

- H 付属カテゴリ
 メンテナンス、トラブルシューティングなど
 機能以外について説明している、付属カテゴ
 リのトピックページが表示されます。
 I [お問い合わせ]
- 別ウィンドウでお問い合わせ先が表示されま す。

🦉 XĐ

- 検索を行う際は、キーワードとなる語句を入力してください。入力する語句によっては、正しい検索結果が表示されないことがあります。
- トピックページでは、カテゴリごと、またはトピックごとに印刷することができます。
- ・Web ブラウザの設定によっては、トピックページの背景の色やイメージが印刷されないことがあります。

お問い合わせ窓口について

本製品に操作上問題が発生したときは、基本操作ガイド、e-マニュアル「困ったときには」を参照し てください。問題が解決しない場合や点検が必要と考えられる場合には、お近くのキヤノン販売店ま たはキヤノンお客様相談センター(巻末参照)にご連絡ください。

商標について

Canon、Canon ロゴ、iR、imageRUNNER、および NetSpot はキヤノン株式会社の商標です。 Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国および その他の国における登録商標または商標です。 その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

Copyright © 2009 Canon Inc. All rights reserved.

キヤノン株式会社の事前の書面による承諾を得ることなしに、いかなる形式または手段(電子的、機械的、磁気的、光学的、化学的、手動、またはその他の形式/手段を含む)をもっても、本書の全部 または一部を、複製、転用、複写、検索システムへの記録、任意の言語やコンピュータ言語への変換 などをすることはできません。

免責事項

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

キヤノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キヤノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。



消耗品のご注文先

販 売 先

電話番号

担当部門

担 当 者



